



私立荒玉女子高校

ダム部 活動日誌 Vol.1

「ダムマンガ」聖地巡礼ガイドブック

ダム日和

本 PDF は 2014 年 12 月に発行した同名ブックレットをそのまま PDF 化して
無料配布するものです。

掲載の各種情報は刊行当時そのままのものを使用しています。

2015 年 3 月 12 日 : 初版

<http://dambiyori.sakura.ne.jp/dammanga/>

私 荒玉女子高校
ダム部
 活動日誌 Vol.1

「ダムマンガ」聖地巡礼ガイドブック

ダム日和

- C O N T E N T S -



経路図の凡例



発車・到着時刻は作中で特定
 できる場合のみ表記します

形式：重力式コンクリートダム
目的：洪水調節・河川維持・発電・上水道
事業者：国土交通省関東地方整備局
堰堤高：156m 堰堤長：375m
完成年：2000年

宮ヶ瀬ダム

神奈川県相模原市 / 相模川水系中津川



新宿駅

11:31

小田急小田原線
急行小田原行

500円 12:45

本厚木駅

12:42

神奈川中央交通
厚01半田行

570円 13:21

愛川大橋バス停

徒歩 (1km)

宮ヶ瀬ダム

登場話：1 基目

黒部さんと八田部長とダムとの劇的な出会いの場となる宮ヶ瀬ダム。国内有数の規模を誇る重力式コンクリートダムでありながら厚木市内から車で40分ほどのところにあるという都心からもアクセス抜群なダムです。作中黒部さんは入学したての高校から八田部長によつて半ば強引に宮ヶ瀬ダムに連れて行かれてしましますが、都内からは小田急・小田原線で本厚木まで、そこから神奈川中央交通のバスを利用し最寄りの愛川大橋バス停で降車、そこから二時・15分ほど歩くとダムの直下にたどりつくことができます。

このバス停からダムまでの道のり、道の周りに鬱蒼と木が生い茂っていたり、途中の勾配が結構きつかったりと比較的歩きがいのある道です。ここを黒部さんが目隠しされて歩かされたのかと思ひながら歩くと、そりゃ不安な気持ちしか起きないよなあと思います。

さて、この回のクライマックスとなる「観光放流」ですが、作中の二人がダムにたどり着き程なくして始まるというタイミング、実はこの絶妙なタイミングでダムにたどり着くことができるバスが本場にありません*。愛川大橋に13時21分に到着するバスがそれで、午前と午後2回行われる観光放流のうち、これに乗れば午後の14時の回に丁度間にあう時間に着くことができるのです。それで、このバスに乗るためには本厚木駅12時25分到着の電車に乗り込む必要があるのですが、この電車が始発の新宿駅を発車するのが11時31分。作中、時刻を確認する部長のスマホに表示されている時間（単行本P17）が11時34分、こ

れは小田急小田原線沿線の神奈川よりの駅を利用するということでしたらきつちり間に合う時間になります。こんなダイヤがきちんと頭に入っているとところを見ると、おそらく八田部長、隙あらば放流見るために宮ヶ瀬ダムに通つてるのでしょうか。

さて、放流のシーンでこの回は終わっていますが、宮ヶ瀬ダムの周辺は観光地として整備されていて、ダム以外にも見所などがたくさんあります。ダムの天端（ダムを登った頂上部）右岸（宮ヶ瀬ダムでは西側）にはダムの資料室やレストランのある施設「水とエネルギー館」（地図h）があり、ダムカードを配っていたりダムカレーを食べることができたりして、部長のことですからきつとここに黒部さんを連れてこようとしたに違いないと思うのですが、どうも立ち寄った感じがなさそうです。ここに来るためには、インクラインやエレベーターといった乗り物を利用することが必要なため、待っている間にいたたまれなくなつて一人で帰ってしまったのかもしれない。



水とエネルギー館

* 作中通りの運行が行われるのは平日のみです。土日祝日はダイヤが異なります。



新宿発の急行小田原線

本厚木駅前



最寄りのバス停の愛川大橋



バスの人はこの道を進みます
ダムの気配がありません



ダム入り口の車止め。警告としてます...

ようやく見えた
宮ヶ瀬ダム
でかすぎです!!



押し寄せる
水しぶきと
風圧!



ダムへの道は結構な上り坂



f

宮ヶ瀬ダム
放流!



石碑の立つ
分かれ道

c



e

そんなことはつゆ知らず
目隠し黒部さんは
部長に連れられ歩きます



d

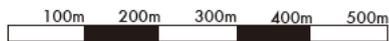
右小屋ダムがあるから! (たぶん...)



部長の進んだ道は左、なぜなら...

宮ヶ瀬ダム

神奈川県相模原市



1:10000

歩いたルート ●----->



形式：アースフィルダム
目的：上水道
事業者：東京都
堰堤高：32.6m 堰堤長：610m
完成年：1927年（昭和2年）

村山下ダム

東京都東大和市 / 多摩川水系多摩川



国分寺駅

西武多摩湖線

210円

西武遊園地駅

徒歩（100m）

村山下ダム

登場話：3基目

部長とのデートを期待して黒部さんが連れてこられた村山下ダム。東京都東村山市と東大和市の境にあり、堰堤は東村山市、ダム湖は東大和市になっています。志村けんの東村山音頭の歌詞に出てくる多摩湖はこのダムのダム湖です。また、ダム左岸（北）側は埼玉県所沢市で西武園遊園地があります。最寄りの駅は作中の部長のセリフにもあるように西武多摩湖線・西武遊園地駅で、その近さは駅の跨線橋からダムがみえるほど。ちなみに西武遊園地駅は昭和54年まで「多摩湖駅」という名前だったそうで、まさに村山下ダムに行くための駅と言っても過言ではないでしょう。

西武遊園地駅の南口を出てそのまま目の前を横切る道を右に曲がって西武線の高架の下をくぐりそのまま歩けば、もう村山下ダムのある都立狭山公園にたどり着きます。公園に入ってすぐ左手に歩けば作中にも登場するパークセクター（地図d）という建物があり、黒部さんたちはそこに立ち寄った後ダムへと向かっています。ただ、実際に歩いてみると、直接真下に行くことができず、結構大回りさせられます。

公園として整備されているだけあって、ダムに登る通路など階段や舗装された道となっていて歩きやすくなっているのですが、高さ34.5mの村山下ダムの登りは結構大変です。ただ、登り切れば上流に広がる多摩湖の風景と下流にひしめき合う住宅地というコントラストのある展望を眺めることができます。

このあと作中二人はダムの天端を右岸側に歩いて取水塔と余水吐の流入口を見た後、「十二段の滝」と呼ばれる余水吐の水をダム下流に流すための水路の右岸側を下っていきます。作中ではここで部長を追いかける黒部さんが木の根っこにつまづいて、せつかく作ったお弁当をめちやくちやにしてしまうわけなのですが、この黒部さんがつまづく木の根とバスケットを受け止めてくれそうな木が本当にあったりしますので、ぜひ現地をチェックしてみてください。

さて、この村山下ダム周辺には村山上ダムと山口ダムという二つの上水道用ダムが存在します。単行本のおまけ漫画（P.21）にあるとおり、西武遊園地駅始発のレオライナーを利用すれば、1日ダムを満喫できる場所になっています。



山口ダム（狭山湖）



村山下ダムへは
西武多摩湖線で



駅の跨線橋からダム見えます！



b

駅を出て角を曲がれば...



そこは村山下ダムの
都立狭山公園！



お弁当がぐちゃぐちゃに木

↑つまづいた根っこ

木の根につまづいて(手前)
お弁当がぐちゃぐちゃに(奥)

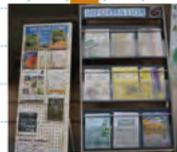


c



d

パンフあるのに
パンフがない！



走り出す部長を
追いかける黒部さん



g

ここですかさずシャッターです！



f

綺麗というよりかわいい？取水塔



32mの階段を登ると...

目の前に広がるダム湖と貯水池林の風景



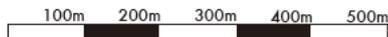
洪水吐



e

村山下ダム

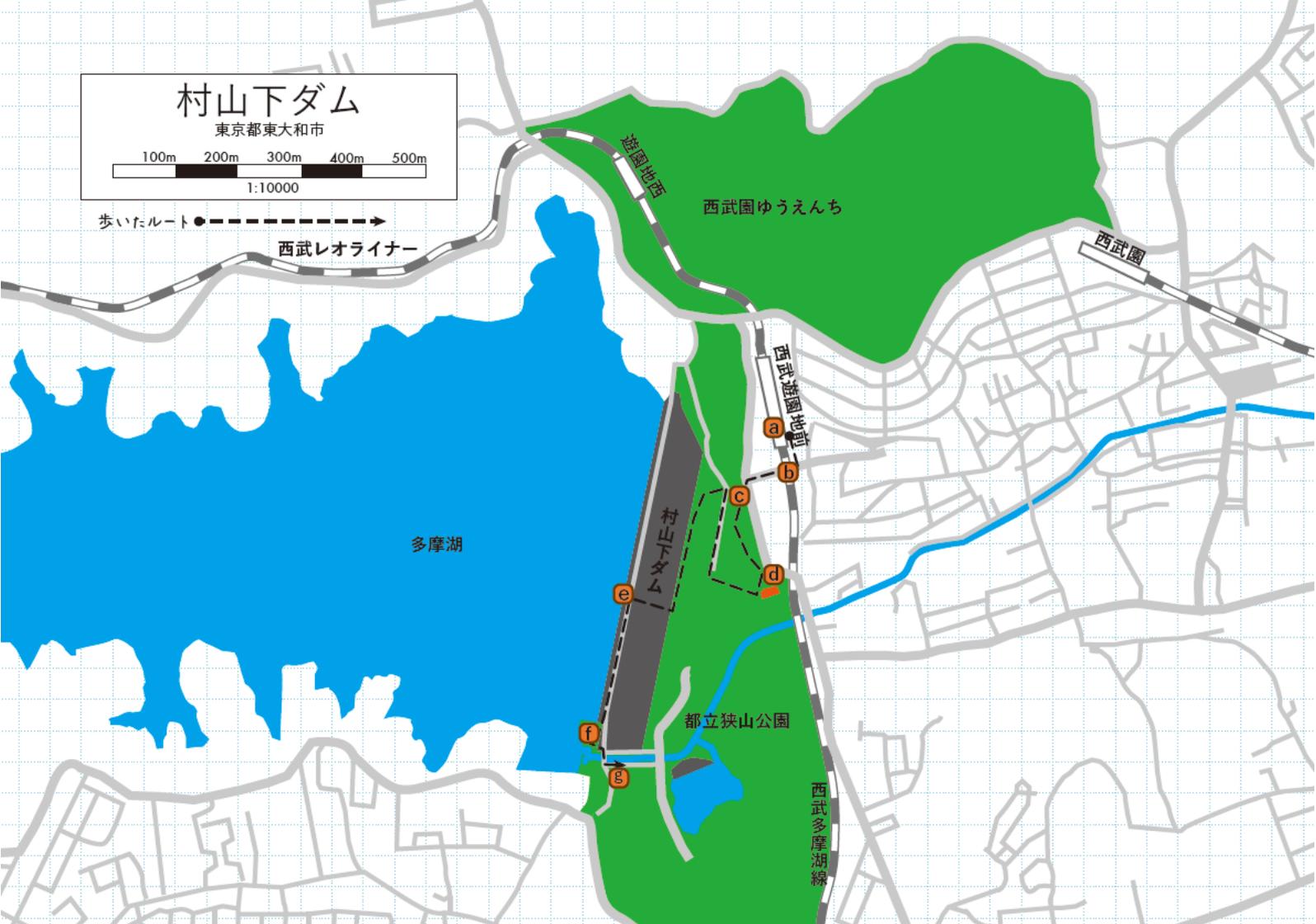
東京都東和市



1:10000

歩いたルート ● →

西武レオライナー



遊園地西

西武園ゆうえんち

西武園

西武遊園地前

多摩湖

村山下ダム

都立狭山公園

西武多摩湖線

a

b

c

d

e

f

g

形式：重力式コンクリートダム
目的：発電
事業者：東京電力
堰堤高：28.7m 堰堤長：150m
完成年：1912年（大正元年）

黒部ダム（柵木）

栃木県日光市 / 利根川水系 鬼怒川



浅草駅

7:10

東武スカイツリーライン
東武日光線・東武鬼怒川線（直通）
快速会津田島行

1550円 9:31

鬼怒川温泉駅

10:15

日光市営バス
鬼怒川温泉女夫淵線

940円 11:08

黒部バス停

徒歩（400m）

黒部ダム

登場話：4基目

青山さんの長年の疑問を解くために訪れた「もう一つの黒部ダム」。栃木県ということでこれまでに訪れた2つのダムと比べてかなり遠くにあります。

このダムめぐりのキーになるのが「日光市営バス・鬼怒川温泉女夫湖線」という、鬼怒川温泉駅と川俣温泉を1日4往復するバスです。公共交通機関を利用して黒部ダムに行くにはこのバスを利用するほかないのですが、ネットになるのがこのバスの本数の少なさ。そう遅くならない時間に日帰り旅行しようとする10時15分発のバスに間に合うように鬼怒川温泉駅に向かう必要があります。

都内から鬼怒川温泉駅までは東武電車を利用するわけですが、このバスに間に合うためには浅草駅7時10分発・9時31分着の快速電車、または8時00分発・9時59分着の特急きぬ103号を利用する必要があります。作中では「浅草から電車で2時間半ゆられたうえに」と書かれていることから、黒部さんたちはおそらく快速電車で向かったのでしょう。特急代(1340円)も浮きますし。

さて、作中では、黒部ダム以外のダムに気をとられないように部長が目隠しをして進行方向右最後部の座席に座ります。この座席実際に座ってみると左手の車窓は座席越しで右手は対向車線越し、正面の展望は遠すぎと車窓を楽しむにはあまり適してなくて、ああ、本当にスルーする気満々だったのだなみたいなことを思ったりしました。まあ、バスの旅を楽しむためには左手前の座席をお勧めします。

三人は車窓から黒部ダムを目にし、次の停留所の黒部バス停で降車して、ちょうど戻り形で黒部ダムの上を歩き右岸までやってきて、ダムをみんなで眺めたところでこの回は終わります。到着が11時すぎ、帰りのバスが13時半ごろと意外と時間があるので、実際に行かれる際はダムでお昼を食べるつもりで行くのが良いでしょう。なおダム周辺に飲食店はないのでお弁当などバスに乗る前に準備しておくのをお勧めします。ちなみに、右岸側にある青柳平のバス停のほうがダムに近くて料金も80円ほど安いので、こだわりがなければこちらを利用するのが良いかもしれませぬ。

ところで、この黒部ダムで取水した水は水路やトンネルを通り延々運ばれて鬼怒川温泉駅近くの東京電力鬼怒川発電所で電気を生み出します。駅を出て正面の山に発電所の水圧鉄管が見えますのでどうぞ、お見逃しなく。



バスルート上にある川治ダム



東武浅草駅発の快速に乗って2時間半

鬼怒川温泉駅で下車



日光市宮バスに乗り換え



最後部左の座席に乗り込んで...



小網ダム

幾多のダムの横を後ろ髪引かれる思いで通り過ぎ...



五十里ダム



川治ダム



こうしてダム部に増えるのでした

ゲートは最近改修されたものです



車窓に現れる記憶のダム!!



ダムを過ぎた次のバス停黒部バス停で下車



改修記念のモニュメントに昔の黒部ダムの姿が



d

ついにたどり着いた黒部ダム(栃木)! 大正時代に作られた大先輩のダム!!



c

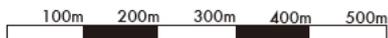
水力発電所の横を通り過ぎて...



b

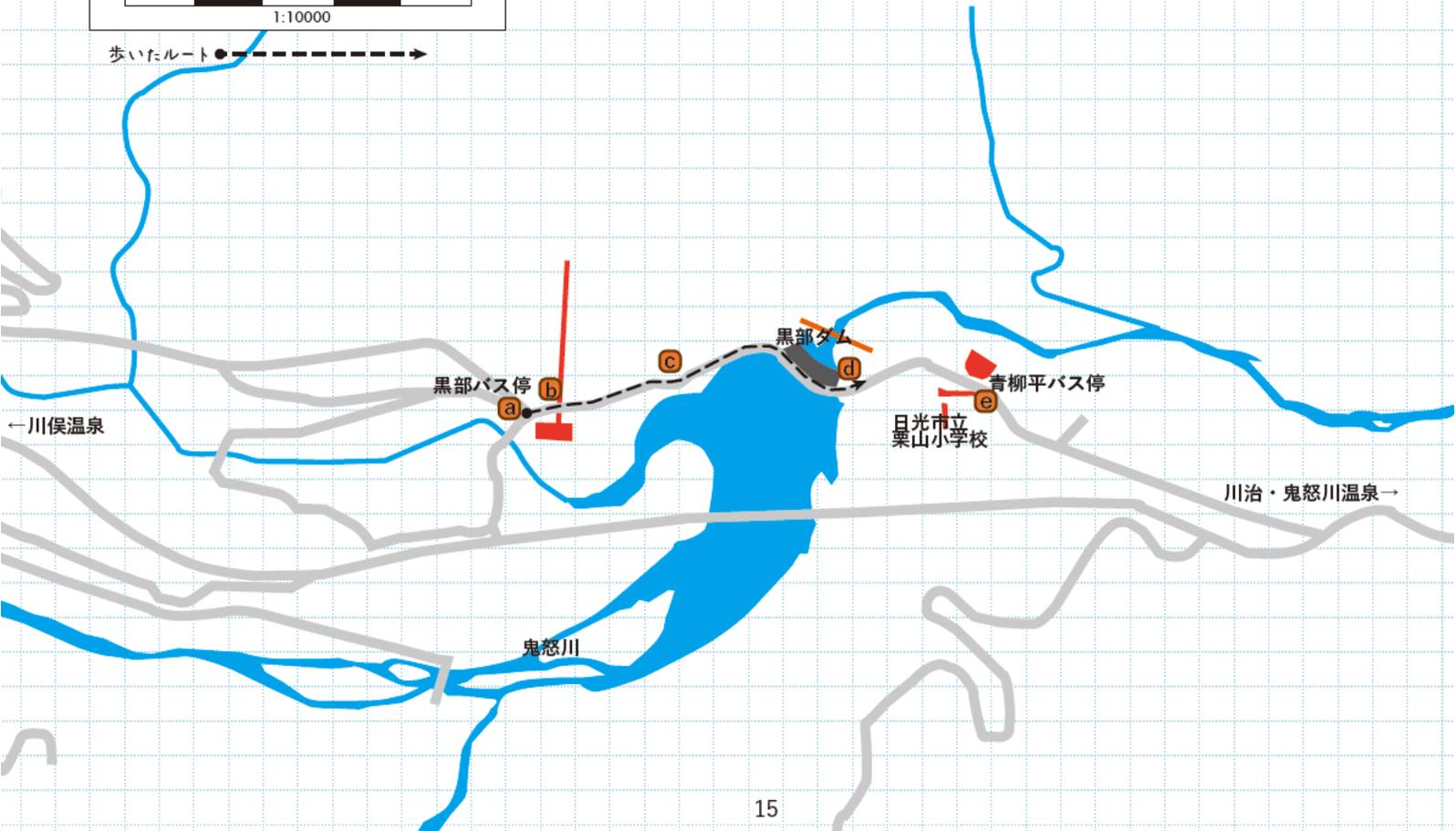
黒部ダム (栃木)

栃木県日光市



1:10000

歩いたルート ● →



形式：堰

目的：かんがい・洪水調節・工業用水・河川維持・上水道

事業者：水資源機構

堰堤高：7m 堰堤長：834m

完成年：1970年

利根川河口堰

茨城県神栖市 / 利根川水系利根川



東京駅

14:00

千葉交通

銚子 東京駅流松町線

小奥川ルート

2150円 15:53

橋バス停

徒歩 (1.1km)

利根川河口堰

登場話：5基目

「最強のダムカード」を求めて向かったのが千葉・茨城県境にある利根川河口堰。その名の通り利根川の河口から18.5kmという場所に位置していて、千葉最東端の犬吠埼も足を伸ばせば届くような場所にあります。

利根川河口堰へは千葉交通の運行する「銚子〜東京駅・浜松町線」の橘バス停が最寄りのバス停です。1時間に1本の間隔で運行されていて、作中に登場する東京駅14時発のバスが本当に走っています。ただ、バス停から利根川河口堰まで15kmほどありますので、作中のイメージよりは歩くと思います。ちなみに鉄道はJR成田線・下総橘駅が最寄駅なのですが、バス停と比べて駅までの距離が遠く乗り換えなどを考えるとバスより若干不便利です。

利根川河口堰はちょうど3つの川が合流する地点につくられていて、霞ヶ浦に通じる常陸利根川が左岸から、あの黒部川と同名異川の黒部川が右岸から合流してきます。ここで黒部さんが名前に気づかなかったのは、周囲に目立つ標識や看板がなかったからでしょうか。そんなわけで、4人が利根川河口堰を見ているシーンはちょうど黒部川と利根川を距つ堤防の上から眺めているようなかたちになります。単行本P.152コマ目の後ろに見える水門は黒部川の水門です。

ここから道路を渡って少し歩くと利根川河口堰管理所があります。正面の入り口へ通じる門には「関係者以外立入禁止」の表示がありますが左手に展示ホールへの入り口があり、ここへは自由に入ることができます。部

長がいじっていたゲートの制御装置もありますよ。

作中ではダムカードを貰うために2階に登って行きましたが、土日祝日の場合には1階にいる警備の方に連絡して貰えるようになっていきます。ちなみに作中の行程でバスに乗り込むと到着が15時53分で河口堰まで歩いて行けば16時を回ってしまいます。ダムカードの配布時間は17時までですので、河口堰に見とれて時間を過ぎてしまわないようにご注意ください。



J R 上総橘駅



東京駅八重洲口を出て
通りを渡ったところにバス停があります

東京駅14時発銚子行きの
高速バスに乗り込みます



発車して間も無くバスは高速道路へ
容赦なく東京から離れていきます



平日なら2階の職員さん
休日なら1階の警備員さんに
声をかけてゲームカードをゲット!!



利根川河口堰に到着! 1kmくらい先の向こう岸は茨城県です



2時間ほどバスに揺られ
橋バス停に到着



左手に展示ホールの
入り口があります



利根川河口堰までは
結構距離があります



利根川河口堰管理所の
正面の門は閉まっていますが:



後ろを向くと流れているのは黒部川



こんな感じに
歩道が狭くて
歩きにくいです

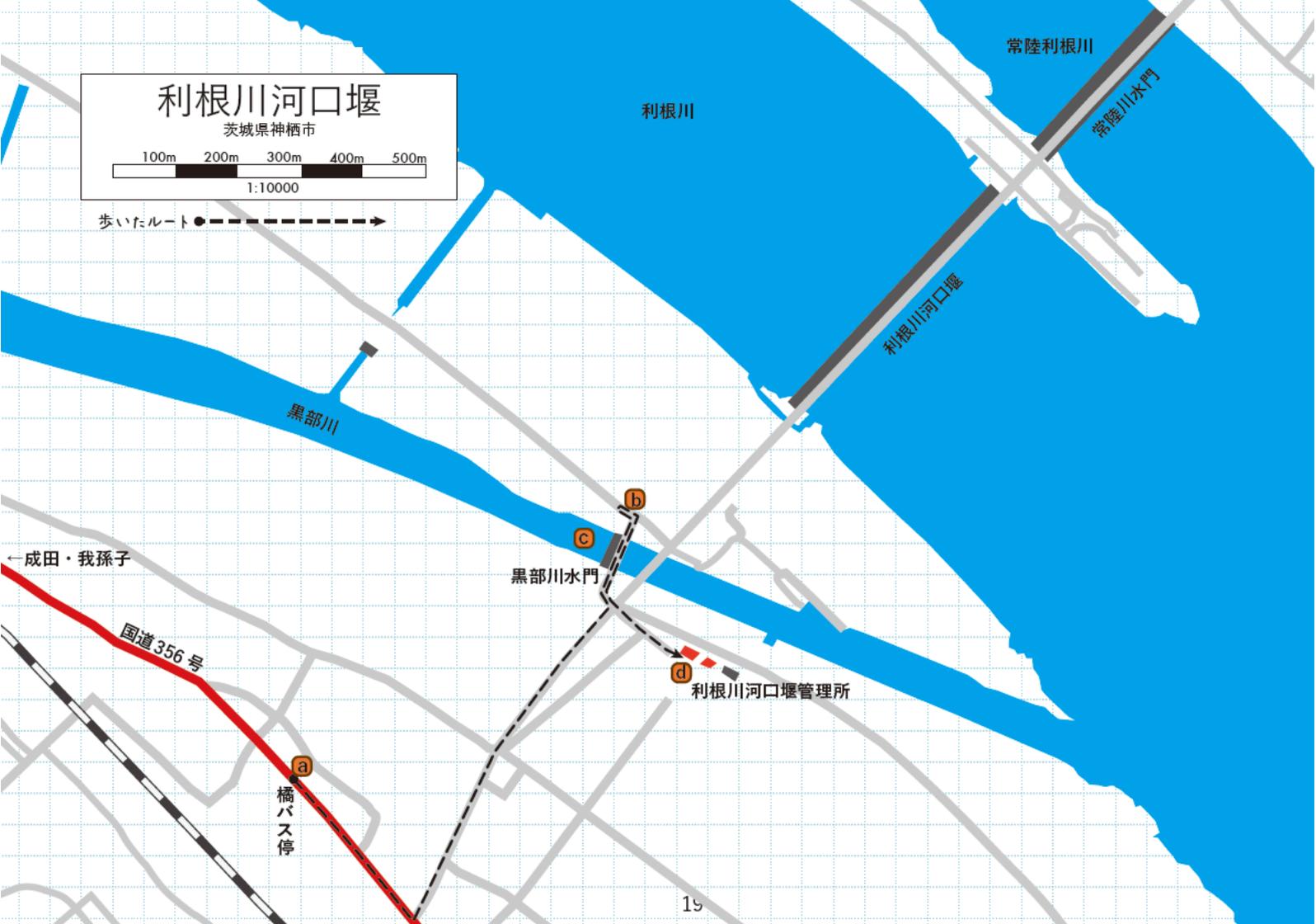
利根川河口堰

茨城県神栖市

100m 200m 300m 400m 500m

1:10000

歩いたルート ●----->



形式：重力式コンクリートダム
目的：発電
事業者：東京都
堰堤高：30.3m 堰堤長：60m
完成年：1962年

白丸ダム

東京都西多摩郡奥多摩町 / 多摩川水系多摩川



青梅駅

JR 青梅線

310 円

鳩ノ巣駅

徒歩 (700m)

白丸ダム

徒歩 (700m)

白丸駅

JR 青梅線

140 円

奥多摩駅

登場話：6 基目

黒部さんの入部、そしてダム部の存亡をか
けてのダムめぐり、部長と黒部さんがまず訪
れたのが東京都の管理する多摩川上流部にあ
る発電専用ダムの白丸ダムです。多摩川の渓
谷沿いをJR青梅線が走っており、白丸ダムは
ちょうど鳩ノ巣駅と白丸駅の中間にありま
す。作中から降車駅を読み取ることはできま
せんが、おそらく、鳩ノ巣駅で降りて白丸ダ
ムまでの600mほどの道のりを歩いて行っ
た
でしょう。

白丸ダムの天端は解放されていて自由に上
を歩くことができるのですが、道路よりかな
り低いところがあり、天端には階段を下っ
ていきます。ダムを渡った向こう岸には遊歩道
が整備されているのですが、大分前から災害
で通行止めになっています。作中でも一往復
して帰ってきてる様子が描かれていますね。

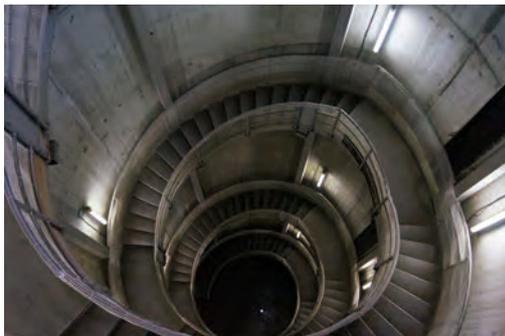
ところで、この白丸ダムには2001年に
作られたダム上下流を結ぶ魚道と、それを観
察するための施設があり（地図d）魚道まで
続く立坑など見所のあるポイントなのです
が、作中、部長は立ち寄ろうとしませんでし
た。村山下ダムでは一人で興味にまかせて駆
け出してしまっていた部長のことを考えると
なんでスルーしちゃうんだろうと思ったりし
てしまいますが、このあたり、黒部さんに何
を見せたら喜ばれるのかわからなくなっ
てくる焦りや戸惑いの現れと考えるとなく
腑に落ちる気がします。

さてこの後、小河内ダムに向かうため白丸
駅まで歩いていきます。作中で黒部さんがト
ラックにひかれそうになってる描写の通り、

ルートは国道21号線は車の通りが結構ある
のに歩道が狭く歩きづらい道です。実際に歩
かれる場合はどうぞお気をつけて。



白丸魚道入口の建物



アプローチの立坑



JR青梅線
鳩ノ巣駅を降ります



a



奥多摩町方面に
てくてく歩きます

ここも歩道が狭くて歩きにくく
「歩行者注意」なんて看板も



天端を渡って
向こう岸に行けますが

目の前に広がる白丸ダムビュー!



道路の端に突き出た
展望台から眺めると



c

行き止まりで特に空にもありません



白丸ダムへは階段で
下っていきます



e

白丸ダムから白丸駅までは
またまた歩道の狭い道



白丸駅!



f

青梅線は30分に7本ほどなので
時間を気にしないと結構待ちます



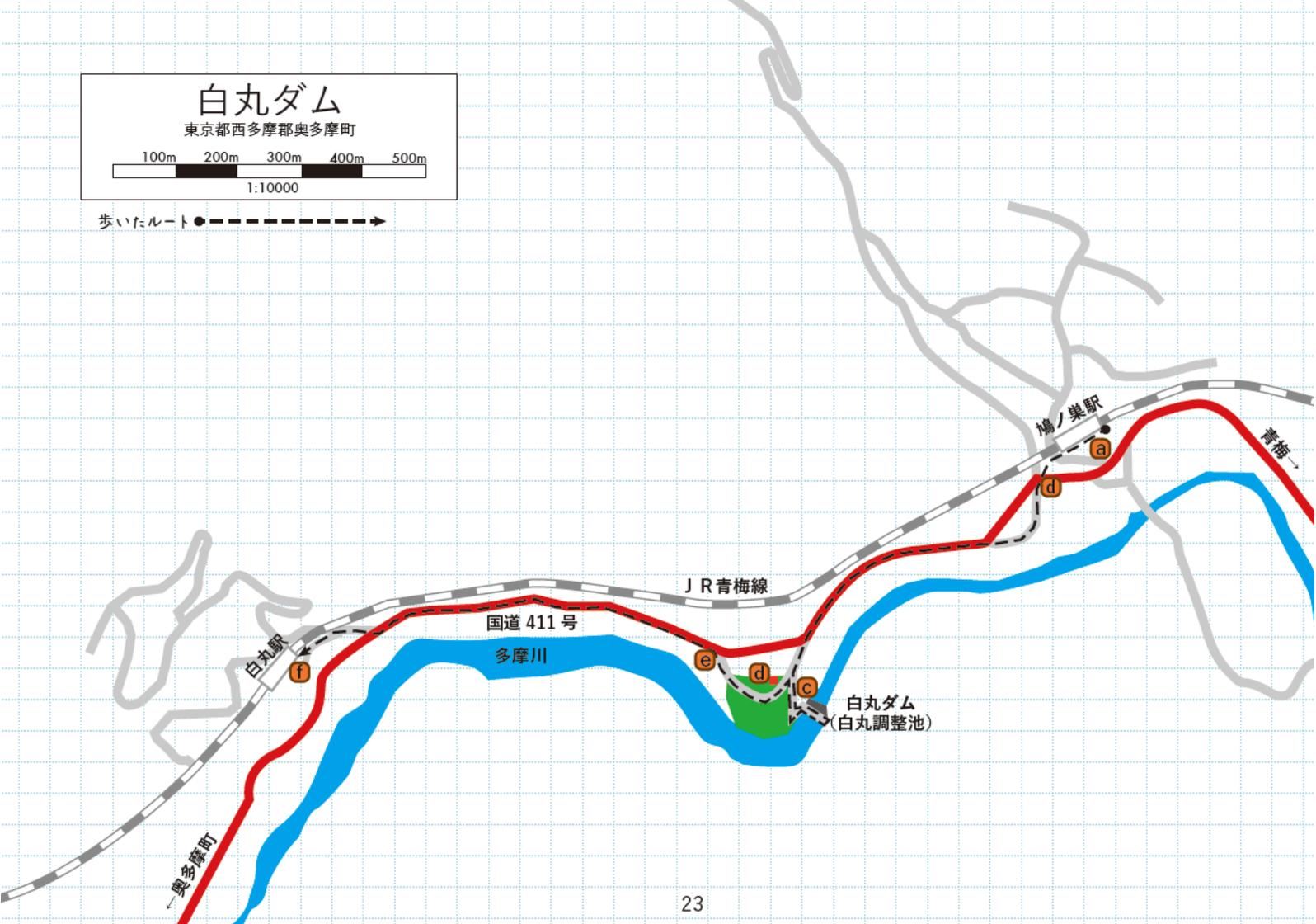
白丸ダム

東京都西多摩郡奥多摩町

100m 200m 300m 400m 500m

1:10000

歩いたルート ●----->



形式：重力式コンクリートダム
目的：発電・上水道
事業者：東京都
堰堤高：149m 堰堤長：353m
完成年：1957年

小河内ダム

東京都西多摩郡奥多摩町 / 多摩川水系多摩川



奥多摩駅

西東京バス
奥多摩湖方面行き
350円

奥多摩湖バス停

徒歩(100m)

小河内ダム

登場話：6・7基目

白丸ダムを後にして部長と黒部さんが向かったのは東京都水道局が管理する小河内ダム。JR青梅線の終点奥多摩駅から西東京バスに乗り換えて15分ほどで到着します。奥多摩駅から奥多摩湖駅までは複数の系統のバスが走っていて本数もそれなりにあるので、物部さんのようにうっかり見逃してしまってもわりとすぐに次のバスに乗れるでしょう。ちなみにこの奥多摩駅から小河内ダムまでダム建設当時は資材運搬のための専用鉄道が運行されていました。その遺構が現在もそのまま残されていて、道沿いなどから見る事ができます。

さて、小河内ダムに到着して八田部長、黒部さんに「小河内ダムを君の好きなようにめぐってみたいまえ」と告げます。大概無茶振りが気がしますが、黒部さん、資料室やレストランなどが入っている施設の「奥多摩水と緑のふれあい館」（地図b）に向かいます。この建物、バスを降りた場所からですとダムとは反対のわざわざ道を渡った先にあります。地図上で追いかけてみるととりあえず目に入ったから来てみたという感じが確かにする足取りです。

このあと、また道を渡ってダムの方へと歩いていくわけですが、天端上で雨に降られてダムの上にある建物で雨宿りをします。これは「小河内ダム展望塔」（地図d）というダムの上に作られた3階建ての建物で上に登ってダム周辺を一望することができるほか、模型などの展示物を見学できる施設になっています。なお、「奥多摩水と緑のふれあい館」

からここまでは500mほどありまして、白丸ダムと合わせると黒部さんはここまで2km以上歩いていることになりましたね。

ちなみに、洪水吐とダム本体の間に挟まれた小高い山のようになっていると、ダム側から見ると小さな小屋が見えます（地図e）。これは東京都が誇る人工降雨装置で1981年に作られた代物。最近では2013年に稼働しており、ニュースなどで話題になりました。ダムから戻る時にはチェックしてみてください。

さて、単行本書き下ろし分（〇〇基目）では展望塔で合流した4人が小河内ダム洪水吐の直下に立ち寄ります。作中ではここまでバスを利用してはいますが、距離的には十分歩いていける距離でしょう。普段は水門が閉じられています。台風などの大雨の後にはしばしばここから放流しているようです。



人工降雨装置（右上の白い建物）



JR 青梅線の終点
奥多摩駅

駅を出て正面に
バス停があります



奥多摩湖のほとりにある
奥多摩湖バス停



小河内ダム、いっぱい人が来て賑やかです

ダムの本体まで
遠くは結構
です



ダムとは独立してる「洪水吐」



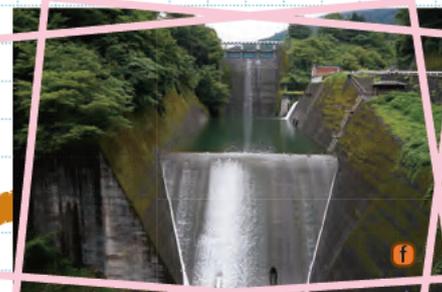
道路を挟んで立っているのが
「奥多摩水と緑のふれあい館」



ダム本体はこんな感じ



雨宿りをした
小河内ダム
展望塔



洪水吐を直下から眺められます
ダムが放流してない時も流入してくる沢の流れで
副ダムには綺麗な水紋

ダムの入り口には
渾身の標語！



奥多摩湖バス停からは一區間
歩いても行ける距離です



小河内ダム

東京都西多摩郡奥多摩町

100m 200m 300m 400m 500m

1:10000

歩いたルート ● →



本書は井上よしひさ著「ダムマンガ」（少年画報社 アワーズ GH 連載）を元に著者が独自に調査・取材した成果に基づくものです。

本書記載のダム諸元の情報はダム便覧（財団法人 日本ダム協会）によるものです。
<http://damnet.or.jp/Dambinran/binran/TopIndex.html>

本書の現地取材は 2014 年 9 月に行いました。また、本書記載の交通機関の運賃や運行時刻は 2014 年 12 月現在のものです。

ダムめぐりの際は現地の指示に従い、十分安全に気をつけてください。

八田部長と黒部さんたち「ダム部」の活躍が末長く続くことを願って。

この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図 25000 を使用した。（承認番号 平 26 情使、第 480 号）

私立荒玉女子高校 ダム部 活動日誌 Vol.1

「ダムマンガ」聖地巡礼ガイドブック

2014 年 12 月 25 日 初版 第 1 刷 発行

編著・発行：ダム日和 (doboku@a.pekori.jp)
印刷・製本：株式会社ポプルス

“DAM MANGA”
LOCATION GUIDE BOOK
Vol.1

ダム日和

ε(・ω・)≧44-